

Windows 版 R でインストール後にやっておくと便利な設定

見だ目の変更

R ではコンソールのフォントを変更したり、出力のフォントを指定することができます。コンソールの設定は Rconsole、描画のフォント設定は Rdevga というファイルに保存されます。これらのファイルは直接編集することができますが、バージョンアップなどで R をインストールしなおすたびに再設定する必要があります。個人用の設定ファイルを作成しておけば、R を再インストールしても同じ設定を使うことができます(ただし、設定ファイルの形式が今後変わる可能性はあります)。

環境変数の設定

1. コントロールパネルの [システム] の [詳細] タブ (2000 / XP) もしくは [ユーザーアカウント] (Vista) から [環境変数] ダイアログを開きます。
2. <ユーザー名> の環境変数に以下の値を追加します。上の 2 つは好きな場所を指定して良いです。表には一般的な値を示しました。なお、R_HOME の値は R の新しいバージョンをインストールするたびに変更する必要があります。

変数名	変数値
R_USER	(2000 / XP) C:\Documents and Settings\<ユーザー名>\Application Data\R (Vista) C:\Users\<ユーザー名>\AppData\Roaming\R
R_LIBS	(2000 / XP) C:\Documents and Settings\<ユーザー名>\Application Data\R\lib (Vista) C:\Users\<ユーザー名>\AppData\Roaming\R\lib
R_HOME	<R をインストールしたフォルダ> 例: C:\Program Files\R\R-2.7.0
PATH (オプション)	(PATH 変数を新規作成する場合) %R_HOME%\bin (既に PATH 変数が存在する場合) <今までの値>;%R_HOME%\bin

PATH を設定した場合、コマンドプロンプトや PowerShell などの自分の好きなターミナルから R を簡単に起動することができます(日本語が文字化けするので実用性は低いのですが)。

設定ファイルの編集

1. %R_USER% フォルダを(存在しなければ)作成します。
2. %R_HOME%\etc フォルダ内にある, Rconsole と Rdevga を %R_USER% 内にコピーします。
3. コピーした Rconsole と Rdevga を好きなテキストエディタで編集します。特にコンソールのフォントや色を設定しておくといいでしょう。最初の方にある MDI を no に指定しておく、ウィンドウごとにタスクバーに表示されて良いと思います(起動オプションで変更することもできます)。

Rdevga は改行コードが Windows のものと異なるため、メモ帳で編集することはできません。他のエディタをダウンロードするか、Windows に標準付属のワードパッド等を使用してください。Rconsole の設定の編集は、R を起動して[編集]の[GUI プリファレンス]からも行うことができます。この方法で編集する場合は、最後に[Save]することを忘れると再起動したときに設定をしなければならないことに注意してください。

起動オプションの指定

デフォルトの状態では、R を起動するたびに起動メッセージが表示されます。また、終了するたびに作業スペースを保存するかを尋ねられます。おそらくこれらのメッセージが必要な人は多くないのではないかと思います。起動オプションを指定することでこれらのメッセージが表示されないようにすることができます。

1. スタートメニューに登録された R のショートカットを右クリックして[プロパティ]を選択します。
2. リンク先の末尾に以下の好きな起動オプションを半角スペース区切りで加えます。下記以外のオプションについては、help オプションをつけて起動して各自確認してください。

オプション	説明
--quiet -q	起動時の R についての説明文が表示されなくなります。
--no-save	終了時に作業スペースを保存しなくなります。確認ダイアログは出ません。編集時の R スクリプトがある場合は、スクリプトを保存するかは尋ねられます。
--no-restore	履歴やオブジェクトを保存しなくなります。
--vanilla	作業スペースの保存がなくなり、履歴やオブジェクトも保存されません。また、設定ファイルも読み込まれません。
--help -h	ヘルプを表示します。R のオプションの説明が表示されます。コンソールは起動せず、ヘルプを閉じたら終了します。